

ひよこ組通信

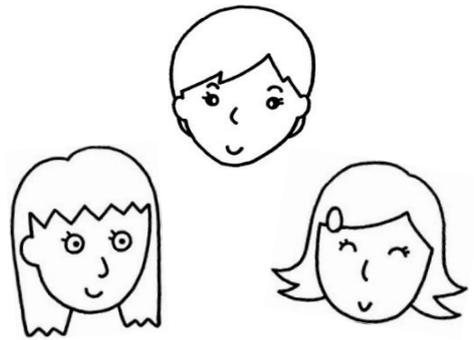
はじめまして号
令和3年6月30日
港区立青南幼稚園



令和3年度のひよこ組がスタートしました。緊急事態宣言発令により、ひよこ組の実施が見送られたり参加者数の制限があったりと、ご利用をお待ちの皆様にはご不便をおかけいたします。そのような状況の中、少しでもひよこ組の様子や保護者の皆様との対話などをお伝えすることでコミュニケーションをもてたら…という思いで、今年度は不定期ではありますが「ひよこ組通信」を発行したいと考えました。ひよこ組の活動を通じて幼稚園や幼児教育に関心をもっていただけたらうれしいです。

ひよこ組のスタッフ

ひよこ組には担当職員、PTAのひよこ委員さんの他に毎回、受付や遊具の消毒などの作業を手伝ってくださるボランティアの方々がいます。地域の未就園の皆さんが安心して楽しく参加できるよう、青南幼稚園の先輩保護者の方々が見守ってくださいます。お話したいことなどありましたら、いつでもお気軽にお声掛けください。



梅雨空の中、元気に来園

ひよこ組を楽しみに待っていてくださった親子の皆さんが元気にやってきました。幼稚園もこの日を心待ちにしていました。受付で検温・消毒をしてから3階の「みんなのへや」へ。受付では少し緊張や不安の表情も見られましたが、積み木、汽車、車、ままごと、製作コーナーなどそれぞれ好きな遊びを始めると次第に笑顔が出てきて、おしゃべりしながら動きも活発になっていきました。

ちょっぴり緊張！
小さな声で「おはよう」をしてくれました。



そして帰る時には元気いっぱい「また来るから」と何度もバイバイしてくれました。



それぞれの遊びのコーナーで、落ち着いてじっくり遊びました。

遊んだ後は遊具を上手に所定の籠に戻し、あっという間に片付けが終わってしまいました。お家でもきっと自分で片付けているのですね。2～3歳頃はなんでも自分でやりたがり、手を貸すのを嫌がる場面もあるでしょう。忙しいときなどもどかしくて急かしたり手伝ったりしたくなりますが、ぐっところえて少し待ってあげてください。そして「自分でできたね」「頑張ったね」の一声が次の頑張りにつながります。自立の第一歩です！

ひよこバックを作りました

色画用紙のバックに好きな絵を描いたりひよこのシールを貼ったりして、自分専用の“ひよこバック”を作りました。保護者の方に背丈に合わせてリボンをつけてもらおうと、早速肩から掛けてうれしそうに見せてくれました。

ひよこ組に来るときの通園バックに利用してください。ひよこ組で描いた絵や作った物を自分のバックに入れて持って帰れたら楽しいですね。これから初めて参加される方皆さんが「作れるように材料を用意してありますので楽しみに。」



みんなで体操や手遊びをしました

片付けの後は、みんなで広がって体操をしました。初めは周りの様子を見たりお母さんの手を握ったまま動いたりしていた子も、次第に音楽に合わせていろいろな動物の動きをしながら体を揺らしたり飛び跳ねたりして楽しんでいました。曲が終わると、「今度は何にする?」「もう一回」との声が聞かれ、もう一回繰り返すことになりました。2回目はもっと子どもたちの動きが大きく活発になっていました。保護者の方もお子さんと顔を見合わせながら一緒に楽しんでいました。



絵本コーナー

お子さんが自分で絵本を選んだり手に取ったりできるようにしました。ベンチやいすも用意しましたので親子でゆっくり座ってご覧ください。また、保護者の方に読んで欲しい本も少しずつご紹介していきたいと思っています。お子さんとの遊びの合間に是非手に取って見てください。読んだ後の感想も聞かせていただけたら嬉しいです。

写真撮影についてのお願い

ひよこ組の様子を園職員が撮影し、こうした「ひよこ組通信」や園ホームページ、園だよりなどで画像を使用させていただくことがありますので、ご了承ください。